

令和 7年度予算見積調書

課室名：入札審査課
 担当名：システム担当
 内線：5770

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P28	入札事務DX事業費			一般会計	総務費	総務管理費	一般管理費	入札・契約管理費		
事業期間	令和5年度～ 令和7年度	根拠法令	なし			針路 分野施策	08 支え合い魅力あふれる地域社会の構築 0805 デジタル技術を活用した県民の利便性の向上	SDGsゴール 9 SDGsターゲット9-1		
1 事業概要 現行の電子入札共同システムは初期開発から約20年稼働しており、システムの旧態化による機能不足など課題を抱えている。 また、現在システムが利用している統合基盤について令和7年度の廃止が予定されているため、新環境に構築し直さなければならない。 こうした課題を解決するためシステムの再開発を行い、機能・性能の充実を図るとともに、利用者へのデジタルサービスを充実させるため更なるペーパーレス化やワンスオンリー等を進め、利便性を高める。 電子入札共同システム再開発 331,819千円				5 事業説明 (1) 事業内容 電子入札共同システムの再開発 331,819千円 (2) 事業計画 令和5年度の要件定義を基に、令和6年度から令和7年度にかけて、新たな電子入札共同システムの設計・開発を行う。 (3) 事業効果 電子入札共同システムの再開発により、システム機能の改善やペーパーレス化を進める。これにより、利用者の利便性の向上や負担軽減を図る。 【活動指標（アウトプット）】 ・申請・審査機能の拡充（処理状況の見える化等） ・機能および画面構成の刷新 ・開札後に提出される書類を電子ファイルで受け付ける機能の実装。（ペーパーレス化）等 【成果指標（アウトカム）】 ・処理状況の見える化・審査補助機能の追加等による審査業務の効率化 ・ユーザの利便性の向上（操作時間の短縮等） ・ペーパーレス化による業務負担軽減 等						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.5人=23,750千円										
予算額		財源内訳							一般財源	前年との対比
		寄附金								
決定額	331,819	100						331,719	△169,593	
前年額	501,412							501,412		

事業内訳書

事業名	入札事務DX事業費		
単位事業名	入札事務DX事業費	予算額	330,669千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
寄附金・ 総務管理費寄附金	100	100	地方創生応援税制寄附金
一般財源	331,719	△169,693	
合計	331,819	△169,593	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	0	△80	
需用費	368	△1,435	消耗品
役務費	782	256	システム再開発関係サービス利用料
委託料	330,669	△168,334	システム再開発業務委託料
合計	331,819	△169,593	